

クラフト外来プログラムとは、受診を拒んでいる飲酒問題を持つ本人の、家族を対象とした治療プログラムです。本人が治療にむすびつくために、家族ができることについて学びます。

家族支援の位置づけ

アルコール依存症は、本人が病気であることを自覚しにくく、自分から「病院にかかって治そう!」とはなりにくい病気です。そのため、家族が先に相談に来るケースが非常に多いです。正しい知識と、正しい本人への接し方を知らされていない家族はどうしても、飲酒をやめさせるために、説得、小言、懇願、脅しなど考えられることは全てやってみますが、効き目はなかったのではないのでしょうか？本人が問題を認識し、治療を受けるということを実現するために、まず家族への支援が最も重要になります。



家族支援の方針

クラフト外来プログラムは次の3つのことを目的としています。

- ①本人が病院を受診する。
- ②本人の飲酒行動が変わる(量が減るなど)。
- ③家族自身の負担の軽減

ほとんどの家族は、飲酒問題を抱えて大きなストレスを感じています。本人に対して適切な対応をするためには、家族自身が少しでも健康な状態を維持していることが大事です。



クラフトプログラムの有効性に関する科学的根拠

クラフトプログラムは、認知行動療法という心理療法の技法にもとづいて行われます。これまで次のような結果が得られています。

- ①物質依存に陥った人を治療につなげるために家族がこのプログラムを受け始めたのち、70%が本人を治療につなげることに成功しています。
- ②クラフトプログラムに参加した家族は、物質依存に陥った人との関係が改善しています。
- ③本人が治療につながるか否かに関わらず、家族自身の心理的健康が改善しています。

クラフト外来プログラムの内容

第1章 まずはじめに必要なこと

第2章 問題行動の分析

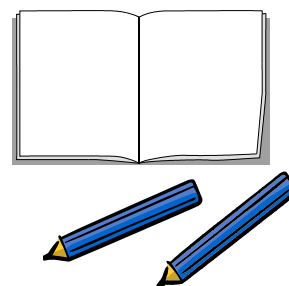
第3章 家庭内暴力の予防

第4章 コミュニケーションスキルの改善

第5章 イネープリングを止め、望ましい行動を増やす

第6章 あなた自身の生活を豊かにする

第7章 本人に治療を勧める



クラフト外来プログラムを受けるにあたって

飲酒問題で困っているけれど、本人は病院に行く気が全くないという状況のようであれば、一度ご連絡ください。本人の飲酒問題の解決に向けて、クラフト外来プログラムでご家族と一緒に取り組んでいきたいと思えます。

スタッフ：臨床心理士、精神保健福祉士のいずれかが担当し、全回同じスタッフが対応します。プログラム担当スタッフとの面接後、依存症治療専門医師との面接も可能です。

時間：1回1時間程度で、日程は個別に対応します。

料金：1回2000円